

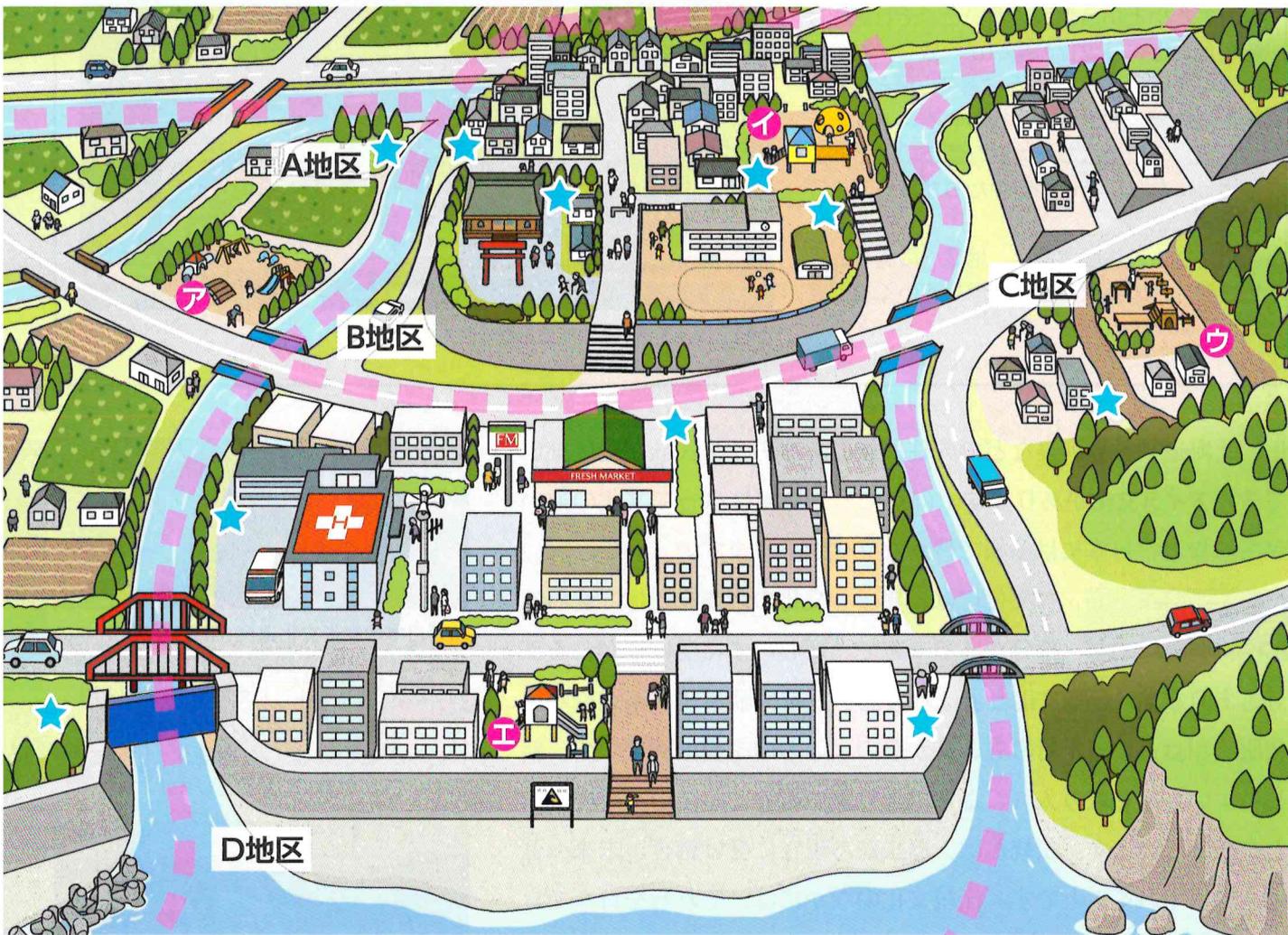
# 第3節 現代社会をとらえる枠組み



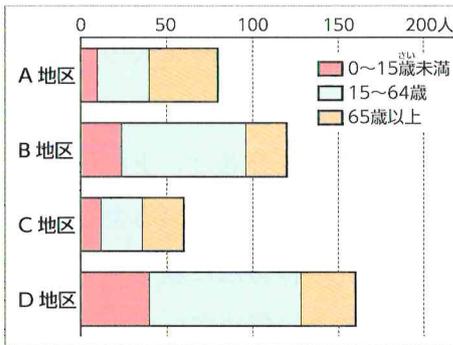
3節の問い わたし 私たちはどのように げんだい 現代社会をとらえればよいのだろうか。

## 防災備蓄倉庫の新設を考慮しよう ① 状況を確認する

現在、下の地域では、★の位置に防災備蓄倉庫があります。今回、人口の増加に伴って、防災備蓄倉庫を一つ新設することになりました。候補地はア～エで、どの地区も新設を希望しています。



地区	現在の数	特徴
A地区	2	農地が多い。昔から住んでいる人が多い。
B地区	4	一戸建ての多い住宅地。学校がある。地盤の固い高台にある。
C地区	1	新興の住宅地。今後も山を切り開いて宅地開発が進む。森林が多い。
D地区	3	マンションが多い。低い土地にある。



↑ 防災備蓄倉庫 災害に備えて、消防や救出活動に必要なものや、非常食、生活用品などが備蓄されています。

↑ 1 各地区の防災備蓄倉庫数と特徴

↑ 2 各地区の人口と人口構成比

対話 新しい防災備蓄倉庫はア～エのどこに設置するのがよいだろうか。理由とともに説明してみよう。

# 1 社会的存在として生きる私たち



私たちが生きていくうえで意見が対立した場合、どのように解決すればよいのだろうか。

## 社会的存在としての私たち

私たちはみな、かけがえのない一人の人間です。家族や地域社会、国、世界などさまざまな社会集団のなかで人々とながかり、助け合い、互いを尊重しながら共に生きています。そのため、人間は社会的存在といわれています。

## 私たちと家族・地域社会

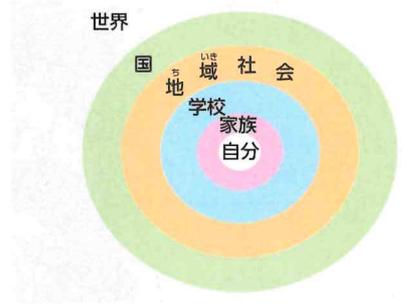
私たちにとって家族とは、最も基礎的な社会集団です。家族という集団は、個人が社会の一員として成長していくために大きな役割を果たしています。また、私たちは、住民どうしが協力して生活する地域社会のなかでも暮らしています。地域社会を支える自治会や消防団、子ども会などの組織は地域住民によって運営され、防災など私たちの社会生活をよりよいものにするための重要な活動を行っています。

日本国憲法では、家族について、個人の尊厳と両性の本質的平等を定めています。個人の尊厳とは、一人ひとりの人間を一人の人格を有する存在として尊重することであり、両性の本質的平等とは、男女の差別なく一人の人間として同じ権利を有する対等な存在であることを意味します。家族や地域社会といった社会集団で私たちがよりよく生きるためには、一人ひとりが平等な人間として尊重されなければなりません。

## 対立から合意へ

社会的存在としての私たちは、直接的あるいは間接的に、職業や生活スタイル、年齢などが異なる多様な人々と関わり合いながら、共に暮らしています。人はそれぞれの考え方や利害をもっているため、意見の違いから人々の間に問題や争いといった対立が起きてしまうことがあります。

しかし、問題を残して対立したままでは、私たちの社会はうまくいかなくなってしまいます。左ページの地域の人々も、よりよい生活を送れるようにするためには、互いの主張の趣旨をよく理解したうえで折り合いをつけなければなりません。私たちは、話し合いや交渉などを通じて決定を行い、合意をつくり出すことで問題を解決し、社会を動かしていくことが必要です。



↑4 社会集団の例



↑5 家族の役割



↑6 家事分担での「win-winの関係」の例  
利害の対立する両者が共に利益を得ることを「win(勝ち)-win(勝ち)の関係」といいます。どちらか一方だけでなく両者が利益を得ることで、良好な関係を築くことが期待できます。

✓ 対立が起こる理由を、本文から書き出してみよう。  
確認しよう

🗨️ 最近身の回りで起きた対立について、どのように解決したらよいかあなたの考えを説明してみよう。  
説明しよう

ぼうさい び ちく しんせつ せっち  
**防災備蓄倉庫の新設をを考えてみよう ②設置場所を話し合う**

A~D 地区の代表者が集まり、設置場所を話し合いました。その結果、p.16 の①に設置することになりました。

① 災害はいろんな種類があるし、いつ、どこで起こるか分からないから、どの地区にもまんべんなく設置しておいたほうがよい。

② 人口が多い所には多く設置したほうがよい。

③ これから人口が増えそうな地区もあるので、今の人口で決めてよいのだろうか。

④ 設置場所の地形も考慮したほうがよいのではないか。

⑤ 今ある倉庫数を前提に、より必要な場所はどこかを考えたほうがよいのではないか。

⑥ 単なる総人口だけでなく、年齢ごとの人口も考える必要があるのではないか。

🗨️ 対話 🗨️ ①に設置するという住民の結論は、①~⑥のどの意見を根拠にしたのだろうか。

**2 効率と公正**

3節の問い 私たちはどのように現代社会をとらえればよいのだろうか。

📌 学習課題 よりよい合意をつくるために、私たちはどのような見方・考え方を踏まえる必要があるのだろうか。

**効率とは** 合意とは、人間社会で起こる対立を解消し、人々が共に生きることができるといえるよりよい社会をつくるための取り決めです。よりよい合意をつくるためには、**効率**や**公正**といった見方・考え方を踏まえる必要があります。

効率とは、問題の解決策によって得られる効果が、それにかかる時間や労力といった資源、費用に見合ったものかどうかを検討し、できるだけ少ない資源や費用などで社会全体でより多くの利益を得られる結果になっているかどうかを大切に考える考え方です。防災備蓄倉庫の例では、どの場所に設置しても費用が同じ場合、最も多くの人々を救うことができる場所はどこかを考えるということです。

そして、実際に効率を考えるには、多くの課題を事前に想定しておく必要があります。例えば、人口が多い場所に倉庫を設置しても、そこが海岸沿いだと、津波で倉庫が使えなくなるかもしれないため、どのような災害が発生するかを想定しておかなければなりません。また、単なる人口の多さだけでなく、本当に助けを必要とする人がどのくらい住んでいるかということや、災害が発生する時間帯、倉庫への移動のしやすさも考えなくてはならないでしょう。

政治	・死刑制度 (→ p.47) ・別氏での法律上の婚姻 (→ p.49) ・同性カップルの婚姻 (→ p.49) ・合区 (→ p.83) ・裁判の判決 (→ p.98~99)
経済	・救急サービスの有料化 (→ p.157) ・所得税の累進課税の強化 (→ p.159) ・赤字バス路線への税金補助 (→ p.166~167)
国際	・日本の電源構成 (→ p.208~209)

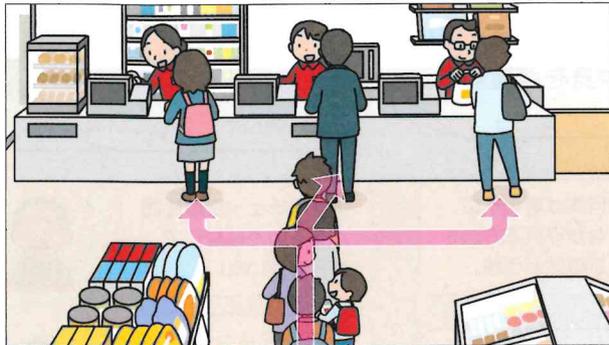
↑ 本書で扱う「意見が対立するテーマ」の例



↑ 対立からよりよい合意へ 見方・考え方

**Q** 下の例について、どのような点が効率、公正の考え方に合っているか考えてみよう。

① コンビニエンスストアのレジの例



コンビニエンスストアのレジや公衆トイレなどでは、順番を待つ人は一列に並び、空いた所に進むといった方法をとることがあります。

② テーマパークのアトラクションの例



テーマパークなどのアトラクションでは、空いた1席に1人客を乗せて空席を少なくするという工夫をしているところがあります。

公正とは

よりよい合意をつくるためには、公正の考え方も欠かせません。公正とは、互いの意見を尊重し、

合意によって得られる結論が一人ひとりに最大限配慮したものになっているかどうかを大切にする考え方です。みんなが決定に参加したかといった手続きの公正さ、ほかの人の権利や利益を不当に侵害していないか、立場が変わっても受け入れられるかといった機会の公正さや結果の公正さなどに配慮することも大切です。

防災備蓄倉庫の例では、全地区の代表が参加できる会議だったか、設置場所が特定の人にとって利用しにくい場所でないか、倉庫ができることで生活環境が著しく悪くなる人がいないかといった点を考えなければなりません。また、倉庫は長く使うので、現在だけでなく、未来の地域の様子も想定したうえで考えることも必要です。

このように、合意をつくる際に効率と公正を考えることは重要ですが、それほど簡単なことではありません。お金を節約して効率がよくなっても、それで一部の人にだけ不利益が集中するようなことは、公正の考え方に反します。また、現在の人はよくても、将来の世代にしわ寄せがいくかもしれません。よりよい社会をつくるには、さまざまな立場の人に配慮しつつ、多様な観点から考え、総合的に判断することが求められます。

3 4

**【効率の考え方】**

- ・問題の解決に効果があるか
- ・時間や費用をむだにしていないか

**【公正の考え方】**

- ・みんなが決定に参加する機会があったか
- ・他人の権利や利益を侵害していないか
- ・立場が変わっても、その決定を受け入れられるか

↑ **3** 合意を検討する観点の例 **見方・考え方**



↑ **4** ケーキの分け方を考える **資料活用** 友人4人でいちごが5つのケーキを分けるとき、どのように分ければよいだろうか。学んだことを踏まえて考えよう。

確認しよう 合意とはどのような取り決めのことか、本文から書き出してみよう。

説明しよう よりよい合意をつくるために、あなたが大切にしたいことを説明してみよう。

## ぼうさいびちく きそく 防災備蓄倉庫の運用規則是変えられる？

D 地区では、防災備蓄倉庫の運用について、下のような規則がありました。しかし、規則を守らない人が増えたため、改善方法について話し合うことになりました。



↑ 1 改善前の防災備蓄倉庫

### ぼうさいびちく きそく 防災備蓄倉庫の運用規則

- ・防災備蓄倉庫の備蓄品は半年に一度、交代で中身を点検する。

### D 地区の状況

- ・点検を行わない人がいる。
- ・規則を決めたときと住民が変わったり、住民の年齢構成が変わったりしている。



規則自体は変えずに、みんなが守れる方法を考えるのはどうか。

中身のチェックは住民がするのではなくて、業者を雇いたい。



みんなが守れる規則に改めたほうがよい。

規則を守らない人には、罰則を設けたらどうか。



対話 防災備蓄倉庫の運用規則はどのように改善していけばよいのだろうか。住民の意見を参考に考えてみよう。

## 3 私たちときまり

3節の問い 私たちはどのように現代社会をとらえればよいのだろうか。



学習課題

私たちはどのようにきまりと関わっていけばよいのだろうか。

### さまざまな決定の方法

多様な人々と共に暮らす私たちの社会では、一人ひとりを大切にしたい決定(合意)を行い、その決定をみんなが守るきまりとしてつくっていくことが求められます。このようなことを「契約」といいます。

決定を行うためには、全員の意見が一致するまで話し合う、多数決で決める、当事者の代表者や第三者が決めるなど、さまざまな方法があります。しかし、どのような方法でも問題を解決して対立を解消し、社会をよりよいものにしていくためには、関係する人々が納得し、合意するように話し合うことが基本です。そのためには、互いに意見を述べ合い、歩み寄って理解し合うことが大切です。

しかし、例えば部活動での体育館の割り振りのような学校全体の問題や、さらには国の政治のように社会全体に関わるような問題の場合は、全員が集まって話し合うことが難しいこともあります。決める内容やそれに関わる人々の規模に応じて、どのような決め方が適切かを考えることも大切です。

### きまりを守る意義

社会では、さまざまな決定の方法を通して対立から合意に至ると、それをきまりとしてつく

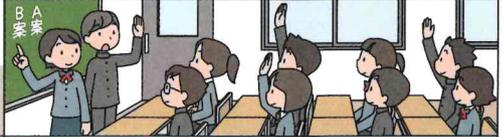


↑ 2 東京 2020 オリンピックのドーピング検査室の案内(2021年) スポーツにも決められたルールがあり、競技の進展のためにルールが変わることもあります。近年、スポーツでは科学的な研究をもとに記録を伸ばすようになってきました。公正なスポーツの実現を目指して、禁止薬物への取り締まりも強化されています。

決定を行う方法には、さまざまな方法がありますが、どの方法にも長所と短所があります。それらを踏まえつつ、決定する内容によってどの方法がよいか考える必要があります。

**Q** 防災備蓄倉庫の運用規則の改善は、右のどの決め方がふさわしいだろうか。それぞれの決め方の特徴を考えながら、理由とともに説明してみよう。

→ **3** 決定を行う方法の例

<p>全員の意見が一致するまで話し合う</p>	<p>多数決で決める</p>
 <p>【長所】全員が納得する 【短所】決定までに時間がかかることがある</p>	 <p>【長所】意見が反映される人の数が多い 【短所】少数意見が反映されにくい</p>
<p>当事者の代表者が決める</p>	<p>第三者が決める (先生、くじ、じゃんけんなど)</p>
<p>【長所】短時間で決まる 【短所】代表者の意見しか反映されないこともある</p>	<p>【長所】利害に関係ないため早く決まる 【短所】当事者が納得しないことがある</p>

ることがあります。きまりには、スポーツなどのルール、個人や会社の間で結ばれる契約、国の法律、国家間で結ばれる条約などさまざまな種類があります。内容によっては、書面を交わす場合もあります。防災備蓄倉庫の運用規則も、合意によってつくられたきまりの一例です。

きまりは、効率や公正などに配慮しながら、互いに納得してつくられたものであれば、それを守るという責任や義務が生まれてきます。そして、そのきまりを守ることで互いの権利や利益が保障されることにもつながります。また、あらかじめきまりがあれば、同じような対立を避けられたり、対立している人どうしの合意が得やすくなったりします。

**きまりは  
変えられる**

社会が変化すると、新たな問題が生じ、以前のきまりではうまく解決できなくなることもあります。その際は、これまであったきまりを見直し、必要があれば変更することもできます。防災備蓄倉庫の運用規則の例でも、きまりを決めたときと事情が変わり、新たな対立が起こったため、新たな合意をきまりとして作り直すことにしました。このように、人々は、対立と合意を繰り返すことで、社会をよりよいものにしていく努力を続けています。

土地賃貸借契約書	
賃貸人	(甲)
賃借人	(乙)
上記当事者間において、土地の賃貸借をするため次のとおり契約する。	
第1条 賃貸人(甲)は、その所有する下記表示の土地を賃借人(乙)に賃貸しその使用をなさせしめることを約し、賃借人(乙)はこれに賃借し所定の賃料を支払うことを約した。	
物件所在地 ○○県 ○○市 ○○町 1丁目 15番 5号 (宅地) 150平方メートル	
第2条 賃料は、1平方メートルにつき1か月金5千円の割りにて、合計金75万円とし、賃借人は毎月15日限り賃貸人の住所に持参して支払うものとする。	
(中略)	
以上の契約を証するため本契約書を3通作成し、各当事者並びに連帯保証人(丙)が署名捺印して各1通を保有する。	
年 月 日	
	賃貸人 (甲)
	賃借人 (乙)
	連帯保証人 (丙)

↑ **4** 契約書の例

-  **確認しよう** 決定を行う方法について、本文から書き出してみよう。
-  **説明しよう** きまりは互いが納得してつくったものでなくてはならない理由を説明してみよう。

# アクティビティ に挑戦 AL

## マンションの騒音問題を解決しよう



ワークシートなど

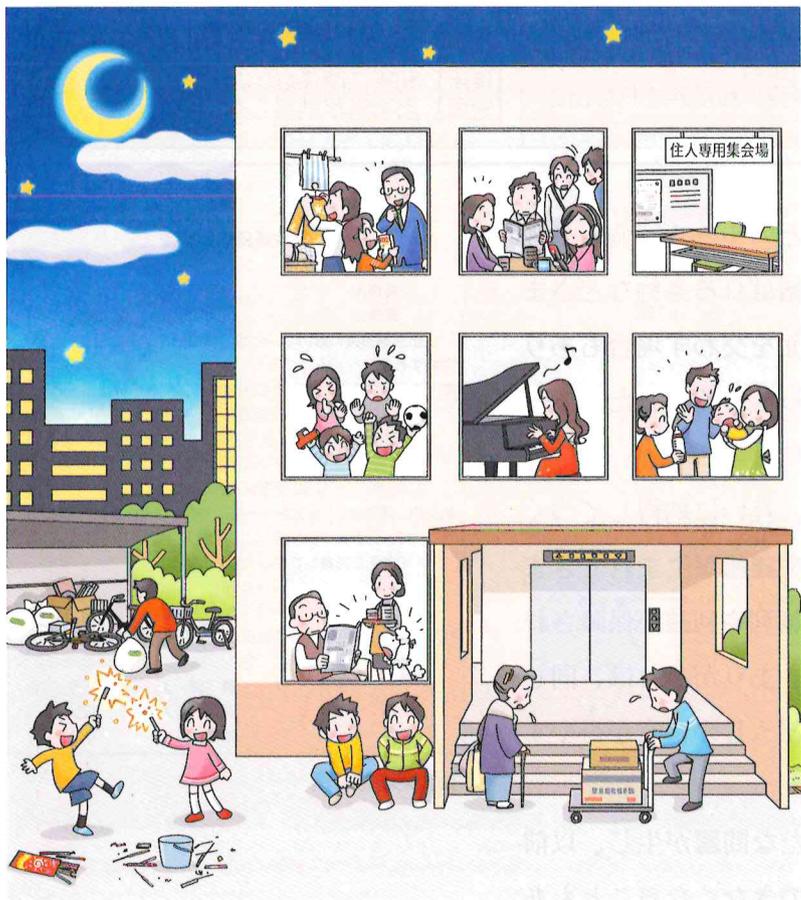
### 学習課題

3節では、よりよい生活を送るためには対立したままではなく、<sup>こうりつ</sup>効率や公正といった見方・考え方を踏まえた合意が行われる必要があることを学習しました。あるマンションの対立を例に、<sup>あつとく</sup>みんなが納得できる合意について考えてみましょう。

**見方・考え方**  
対立と合意、効率と公正

下のマンションでは、住人の間にさまざまな問題が起こっています。そこで、最近特に苦情が多い「夜の騒音問題」について、話し合うことになりました。住人の立場に立って解決策を話し合ってみましょう。

## 1 ロールプレイングで住人の事情と主張を考えよう



<p><b>301号室 青木さん</b> 共働きで掃除や洗濯などの家事は夜9時以降に行う。隣の上田さんの息子と友達が深夜に話す声が気になる。</p>	<p><b>302号室 上田さん</b> 大学生の息子はよく友達を招いて遊ぶ。友達のなかにはマンションの敷地内で、大声で話す人もいる。</p>	<p>住人専用集会場</p>
<p><b>201号室 松本さん</b> 小学生の子ども2人がはしゃぎ回る。夜は早く寝るが、上の青木さんの洗濯機や掃除機の音が気になる。下の岡谷さんの犬の鳴き声にも迷惑している。</p>	<p><b>202号室 諏訪さん</b> ピアニスト。練習は主に夜に行う。夜にコンサートがある場合は、翌日の昼まで寝ているため、両隣の子どもの音が気になる。</p>	<p><b>203号室 飯田さん</b> 子どもは生まれて3か月で、夜泣きもする。隣の諏訪さんのピアノの音で子どもが泣き出す。</p>
<p><b>101号室 岡谷さん</b> マンションの管理人。住人や近所からの苦情が多くて困っている。小型犬を飼っている。上の松本さんの部屋から振動が伝わってきて落ち着かない。</p>	<p>入り口</p>	

● は A 案賛成、● は B 案賛成

住人からは、騒音問題の解決策として、A案「静かにする時間を決める」、B案「住人どうしの交流イベントで相互理解を図る」という案が出されました。ロールプレイングをしながら、住人の事情と主張を確認してみましょう。

### TRY1

- ① ロールプレイングで自分が演じるマンションの住人の役を決めてみよう。
- ② で決めた自分が演じる役の主張を考えてみよう。

### 見方・考え方

このマンションではどのような対立があるか考えよう。



□対立→p.17 □合意→p.17 □効率→p.18 □公正→p.18 □効果→p.18 □時間→p.18 □資源→p.18 □費用→p.18  
□手続きの公正さ→p.19 □機会の公正さ→p.19 □結果の公正さ→p.19 □きまり→p.20

技能を  
みがく

# ① ロールプレイング(役割演技)をやってみよう

あるテーマについて、自分とは異なる立場の人物になりきり、演じる役の立場で考え、議論する手法です。自分とは異なる立場に立つことで、客観的に考えることができます。

## 【ロールプレイングの方法】

1. 場面、登場人物を設定する
2. 演技する役を決める
3. 役に応じた資料を集める
4. 主張を考える(資料で裏づける)
5. 役に基づいて演技する
6. 役を解いて議論を振り返る

## 2 ロールプレイングで解決策を考えよう

### TRY2

- ① A案、B案それぞれの長所を考えてみよう。
- ② A案、B案それぞれの短所を考えてみよう。
- ③ **対話** どちらの案がより実現できそうで適切な解決策か考えてみよう。

	A案	B案
長所		
短所		

### 見方・考え方

対立について、どのような合意(解決策)があるか考えよう。

話し合い前	A案	B案	話し合い後	A案	B案
	3人	3人	→	人	人

## 3 話し合いを評価しよう

### TRY3

TRY2で行った話し合いについて、住人の誰もが納得する話し合いだったか評価してみよう。

- ① みんなが意見を言う機会があったか。
- ② 特定の意見に安易に流されなかったか。
- ③ さまざまな意見を検討したか。
- ④ 結論を出す方法は適切だったか。



### 見方・考え方

話し合いについて手続きの公正さを検討しよう。

## 4 効率、公正の見方・考え方から解決策を検討しよう

### TRY4

TRY2で出した解決策について、効率、公正の見方・考え方から検討してみよう。

- ① p.19③を参考に、効率、公正の見方・考え方をういて、解決策を改めて検討してみよう。
- ② **対話** ①の結果、必要があれば修正し、A案やB案をよりよい解決策に改善してみよう。

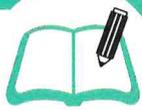


### 見方・考え方

解決策について効率、公正の見方・考え方で検討しよう。



- ロールプレイングを通して、マンションの対立について理解し、解決策を話し合うことができた。
- 話し合いを評価し、話し合った解決策について効率、公正の見方・考え方から検討することができた。



節の振り返り

1~3節の学習を振り返り、下の表を参考に節の問いをまとめよう

知識

思考・判断・表現

1章の問い よりよい社会生活を営むために、私たちはどのようなことを大切にしていけばよいのだろうか。

	1節の問い p.4~11 私たちはどのように社会の変化に対応していけばよいのだろうか。	2節の問い p.12~15 私たちはどのように文化と関わっていけばよいのだろうか。	3節の問い p.16~23 私たちはどのように現代社会をとらえればよいのだろうか。															
① 図で知識を整理する	<p>●現代社会の特色 (→ p.6~11)</p> <p>図のア~ウに入る語句を選ぼう。 (情報化、少子高齢化、グローバル化)</p> <table border="1"> <tr> <td>背景 情報通信技術 (ICT) が進歩し、情報が大量、高速、広範囲に送受信できるようになった。</td> <td>背景 運輸業の成長やICTが進歩し、人やモノなどが大量に短時間で国境を越えて行き来できるようになった。</td> <td>背景 未婚率の上昇や晩婚化などによって子どもの数が減り、医療技術の進歩などによって平均寿命が延びた。</td> </tr> <tr> <td>(ア)</td> <td>(イ)</td> <td>(ウ)</td> </tr> </table>	背景 情報通信技術 (ICT) が進歩し、情報が大量、高速、広範囲に送受信できるようになった。	背景 運輸業の成長やICTが進歩し、人やモノなどが大量に短時間で国境を越えて行き来できるようになった。	背景 未婚率の上昇や晩婚化などによって子どもの数が減り、医療技術の進歩などによって平均寿命が延びた。	(ア)	(イ)	(ウ)	<p>●文化の継承と創造 (→ p.12~15)</p> <p>図のエ~カに入る語句を選ぼう。 (生活様式、芸術、宗教)</p>	<p>●対立からよりよい合意へ (→ p.17~21)</p> <p>図のキ~コに入る語句を選ぼう。 (効率、合意、対立、公正)</p>									
	背景 情報通信技術 (ICT) が進歩し、情報が大量、高速、広範囲に送受信できるようになった。	背景 運輸業の成長やICTが進歩し、人やモノなどが大量に短時間で国境を越えて行き来できるようになった。	背景 未婚率の上昇や晩婚化などによって子どもの数が減り、医療技術の進歩などによって平均寿命が延びた。															
(ア)	(イ)	(ウ)																
② 図で問いを考える	<p>〇〇化の特色(情報化、グローバル化、少子高齢化から一つ選ぶ)</p> <p>影響や変化の具体例</p> <p>自分が最も現代社会の特色だと思うことは何か。</p>	<p>主張 伝統の継承や文化の創造が必要である。</p> <p>理由</p> <p>具体的な伝統や文化を思い浮かべながら考えると考えやすかった。</p>	<table border="1"> <tr> <th>きまりの決め方</th> <th>長所</th> <th>短所</th> </tr> <tr> <td>全会一致</td> <td>全員が納得する</td> <td>決定までに時間がかかる</td> </tr> <tr> <td>多数決</td> <td>意見が反映される人の数が多い</td> <td>少数意見が反映されにくい</td> </tr> <tr> <td>当事者の代表</td> <td>短時間で決まる</td> <td>代表者の意見しか反映されないこともある</td> </tr> <tr> <td>第三者</td> <td>利害に関係ないため早く決まる</td> <td>当事者が納得しないことがある</td> </tr> </table> <p>↓ 合意</p> <p>求められること</p> <p>それぞれの決め方について、日常の場面を思い浮かべながら考えてみましょう。</p>	きまりの決め方	長所	短所	全会一致	全員が納得する	決定までに時間がかかる	多数決	意見が反映される人の数が多い	少数意見が反映されにくい	当事者の代表	短時間で決まる	代表者の意見しか反映されないこともある	第三者	利害に関係ないため早く決まる	当事者が納得しないことがある
きまりの決め方	長所	短所																
全会一致	全員が納得する	決定までに時間がかかる																
多数決	意見が反映される人の数が多い	少数意見が反映されにくい																
当事者の代表	短時間で決まる	代表者の意見しか反映されないこともある																
第三者	利害に関係ないため早く決まる	当事者が納得しないことがある																
③ 問いをまとめる	②で考えた図を参考に、情報化、グローバル化、少子高齢化のいずれかについて、具体事例を挙げながら節の問いの答えをまとめよう。	②で考えた図を参考に、「新たな文化」をキーワードにして、節の問いの答えをまとめよう。	②で考えた図を参考に、「対立と合意」をキーワードにして、節の問いの答えをまとめよう。															





1 章の学習を振り返って、気になった学習内容や事例を挙げよう。

観点1 ESGの17の目標から振り返ろう

(1) SDGsの17の目標から、章で学習した内容と特に関連が深いと考える目標を挙げて、下の表で整理しよう。



SDGsの目標	関連が深い学習内容や事例
例) 11 住み続けられるまちづくりを	・少子高齢化対策のまちづくり
例) 17 パートナースhipで目標を達成しよう	・グローバル化における国際協力のあり方

観点2 自分の住む地域の視点で振り返ろう

(2) 地方公共団体の広報誌やウェブサイトから、章で学習した内容と特に関連が深い事例を挙げて、下の表で整理しよう。



地域の問題	関連が深い学習内容や事例
例) 子どもの数が減っている	・子どもがいる家庭への経済的な支援
例) 地域で住んだり働いたりする外国人が増えている	・多文化共生の社会づくり
例) 伝統文化の担い手が減っている	・文化財保護法に基づく保存

2 対話 1で整理したことを周りの人と持ち寄って、探究したいテーマを表にまとめよう。

過疎地域における少子化対策を探究したい。	グローバル化における外国人との共生を探究したい。	
情報化におけるAIのあり方を探究したい。	伝統文化の創造の意義を探究したい。	

この章のなかから選んだテーマ	探究するためにさらに調べたいこと
例) 少子化への対応	・政府の対策 ・海外の事例

探究するテーマについて、先生や家族など周りの大人にもアドバイスをもらってみましょう。



章の重要語

- 持続可能な社会 (p.5)
  - SDGs (p.5)
  - 情報化 (p.6)
  - グローバル化 (p.8)
  - 多文化共生 (p.9)
  - 少子高齢化 (p.10)
  - 文化 (p.12)
  - 伝統文化 (p.15)
  - 社会的存在 (p.17)
  - 個人の尊厳 (p.17)
  - 両性の本質的平等 (p.17)
  - 対立 (p.17)
  - 合意 (p.17)
  - 効率 (p.18)
  - 公正 (p.18)
  - 契約 (p.20)
  - きまり (p.20)
- ▶▶ QR 一問一答で確認しよう

振り返り

- 節の問い：学習を通して考えをまとめることが
  - よくできた
  - できた
  - あまりできなかった
- 章の問い：学習を通して考えをまとめることが
  - よくできた
  - できた
  - あまりできなかった
- 章の学習を通して特に重要だと思ったこと

Blank box for reflection notes.

課題探究学習のテーマ案

Blank box for theme proposals.



## 1 豊洲スマートシティ（東京都江東区）

江東区豊洲は、近年の開発によって住民や観光客が急激に増加しており、豊洲駅周辺の混雑などが問題となっていました。そこで、情報通信技術（ICT）（→ p.6）を用いて地域的課題を解決する「豊洲スマートシティ」の取り組みが進められています。

### ① スマートモビリティ

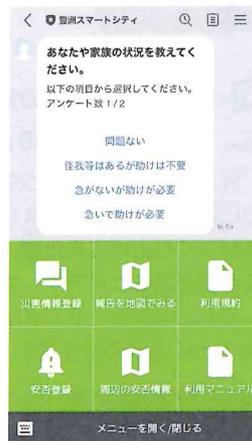
鉄道やバス、タクシーなどの主要な交通機関だけでなく、自転車や電動キックボードといった中低速度の移動手段も活用するなど、人工知能（AI）を用いてあらゆる場面で活用できる交通機関との展開・連携を目指しています。



←1 電動キックボードのシェアリングサービス シェアサイクルの活用も行われています。

### ③ スマート防災

AIを活用して、災害情報の収集・分析・整理を行うことで、リアルタイムの適切な情報の伝達を進めています。また、避難場所や避難経路など、事前の確認にも役立つ総合的な防災情報の提供も目指しています。



→3 SNSを活用した避難訓練（2021年）安否確認、避難支援などの訓練が行われました。

### ② スマートヘルス

スマートフォンなどから得た健康に関するデータや情報をAIで分析・予測することで、健康に関する課題の解決や、その人に合った情報の提供を目指しています。



←2 脱炭素ウォークイベント（2022年）徒歩か自転車で移動し、脱炭素ポイントをためると特典と交換できるイベントです。

### ④ スマートイート

飲食店などとも連携し、各店の多言語対応、キャッシュレス対応やクーポンといった情報をまとめて提供したり、エリアの混雑状況に応じて情報発信内容をリアルタイムで変化させたりするシステムの実現を目指しています。

### ⑤ スマート観光

外国人観光客にも対応できるよう多言語対応の音声 AI を活用した案内や、満足度の高い観光体験、店舗や施設の混雑情報などをスマートフォンなどからリアルタイムに提供できるシステムの実現を目指しています。

## NEXT2030 へのヒント

## 2030年のSDGs 達成とその先を目指して



スマートシティとは、都市が抱える諸問題に対して、ICTなどの新技術を活用しつつ、マネジメント（計画・整備・管理・運営）が行われ、全体最適化が図られる持続可能な都市または地区のことをいいます。国内では、東京都江東区のほかにも富山県富山市（→ p.104）、大阪府、栃木県宇都宮市（→ p.215）などで取り組まれています。また、ヨーロッパの代表的なスマートシティであるポルトガルの首都リスボンは、市内各所に設置したセンサーやカメラで得られたデータをAIで収集・分析し、市内の安全や交通、省エネルギー、業務効率を効果的に向上させています。



# 伝統を受け継ぎ 未来に向けて アップデートしていく

伝統・文化



↑1 野村萬齋さん

野村萬齋さんは代々続く狂言師の家に生まれ、国内外での狂言・能への出演だけでなく、現代劇や映画・テレビドラマの主演、舞台の演出、子ども向けテレビ番組の出演など幅広い分野で活躍しています。そんな野村さんに、文化を継承し、創造することの意義についてインタビューしました。

## Q 代々続く狂言師の家に生まれ、それを継ぐということに、中学生の頃はどのような思いがあったのですか？

例えば、狂言師のような専門家になるには、技術を身につけるのに数年かかったりします。それを身につけるためには、先人たちがつくり上げてきた型、方法論というものに、自分が入っていく必要があるわけです。まさしく「型にはまる」ということです。

でも、中学生ぐらいのときには、好き放題やりたいですよね。せっかく自我も芽生えて、自分のやりたいことや好きなことはこうだか思っているときに、「先祖代々のこれをやりなさい」と言われると、つらいですね。けれども、僕の場合、技術を身につけたお父さんやおじいさんが、世界中の人を喜ばせたり、幸せにしていたりするのを間近で見たときに、やっぱりすばらしいな、尊敬できるなと感じました。そのときに、狂言という家業をやっている意味があるんだな、と強く思いました。



↑2 父の野村万作さんとの稽古(1983年頃)

## Q 伝統を受け継ぐとはどういうことでしょうか？

もちろん、伝統は大事なんだけれども、時代に合わなくなったら、廃れてしまうかもしれない。伝統というのは、昔のこと

をそのままやるのではなくて、昔も今も通ずることをずっと洗練してきた道のようなものです。いわば「線」のようなものです。そのいちばん新しいところに僕がいるわけです。伝統をそのまま受け継ぐだけでなく、その時代に合わせられるように、さらにアップデートするという役目を、僕は負っているのかもしれません。

といっても、何でもいいから現代に合わせてしまうと、もともと築いてきた大事なことまで曲げてしまうかもしれません。そういう意味でいうと、何を守るべきで、何を変えていくべきかを考えることも重要です。パソコンやスマホでも全部丸っこしアップデートして、もとの基本的なデータが飛んじゃったら困りますよね。クラウドイング(保存)しておく部分も大事です。

## Q 伝統を受け継ぐなかで、創造性とはどのようなところにあるのでしょうか？

伝統を受け継いで、専門的な技術を学ぶということが、プロになるためのまず第一歩なんだけれども、先祖伝来の技術をプログラミングして、間違いなくそれができるようになるというのは、まるでコンピュータみたいだね。でも、われわれは人間であり、現代に個性をもって生きているわけですから、現代の人たちの感覚に沿うためにはどうしたらよいかを考えるのは、伝統を受け継ぐ人間の役割で、まさしくその人の個性が生きる部分です。それは、専門性の部分ではなくて、個人の感覚です。技術的専門性と、個人の感性をうまくアレンジして、自分の芸というか、自分なりの何かを出せるといいと思います。僕の場合、そうしたことは生きがいです。その生きがいが社会に貢献できて、自分が生きている存在意義を感じられたらよいですね。



→3 狂言「柑子」で太郎冠者を演じる(2018年)

## NEXT2030 へのヒント

## よりよい社会を目指して



社会には自分だけでなく、自分と異なる多様な人がたくさん集まって生活しています。社会のなかで生きるということは、みんなで生きているということ意識しなければいけません。これまで学習したように、日本はますます情報化、グローバル化、少子高齢化が進みます。そのような社会で、これからの未来を担う皆さんはどのように力を発揮できるでしょうか。何を守るべきで、何を変えていくべきかを考え、時代に合った社会をつくれるよう、あなた自身の「技術的専門性」と「個人の感性」を磨いていけるとよいでしょう。



国会議事堂

私たちの暮らしと国会は、どのように関わっているのかな。



# 2部 政治

2部では私たちの生活と政治の関わりを学習します。このページでは、「国会」について、小学校や地理的分野・歴史的分野の学習を振り返ってみましょう。



### 小学校で学習した事項

- 基本的人権の尊重
- 日本国憲法
- 国民主権
- 平和主義
- 非核三原則
- 三権分立
- 選挙権
- 国会
- 内閣
- 裁判所
- 地方公共団体
- まちづくり

## 地理

地理的分野で学習したように、国会と省庁は東京に集中しているね。



国会議事堂(手前)と富士山(奥)(2018年)

## 歴史

歴史的分野で学習したように、第二次世界大戦後に女性の国会議員が誕生したんだね。



議会に出席する女性国会議員(1946年)